



## 中島工務店の得意技！キーワードは高気密高断熱・低炭素住宅

いくら床暖房を設けても、断熱性の低い建物ではまったく意味がありません。暖房をしているそばから、どんどん熱が逃げてしまい、暖房を切ると急速に外気に近づいていってしまうからです。

それは穴の開いたバケツに水を汲むようなもので、水を足すのをやめたとたんに、見る見るうちに水位が下っていくのに似ています。また夏も断熱性が悪い為、家全体を涼しく保つことができず、リビング1部屋のみをかりうじて冷やし、廊下に出ればモワッとした空気に包まれ、暑くて日中には2階に上がれない状態で暮らしています。

断熱性能という言葉は最近でこそ、どこでもうたわれてはいますが、実はきちんとした断熱施工をすることは非常に難しく、中途半端な断熱施工では、断熱効果は全く得られず、かえって昔よりも冷暖房設備が増えてしまっているケースすらあります。

本来、建物にきちんとした断熱性があれば、冷暖房設備に過度に頼らずとも、建物全体の温熱環境を快適に保つことができます。中島工務店では全館空調のような大規模なエアコンシステムなどを設ける必要はなく、冬・夏には1～2台の市販のエアコンだけで、建物全体を快適に保てます。全館空調は送風ダクトの清掃が困難ですし、機械が寿命を迎えるたびに高価なシステムを買い換えなければならないため、シンプルな設備とすべきです。中島工務店の住宅の高性能の秘密は、高断熱高気密住宅を造り続けて17年になる断熱技術の高さにあります。職人がすべて固定化されているので、施工のばらつきがなく、常に同じレベルの快適住宅を建築することができるのが特徴です。壁・天井には100ミリもの高性能断熱材を使用、また樹脂サッシを使用することにより、まさに魔法瓶のような家となります。断熱性能を表す、外皮平均熱貫流率では、全国8地域区分(※)のうち厳しい基準である3・4地域の基準をクリアしています。もちろん省エネ住宅として「低炭素住宅」の認定も取得でき、税の優遇措置などを受けることが可能です。

(※) 1地域：北海道北東部、2地域：北海道中南部、3・4地域：東北、5・6・7地域：関東以西、8地域：沖縄

